

略農宮崎

令和6年6月30日 印刷
令和6年7月 1日 発行

編集人: 有馬 慎吾
発行所: 宮崎市霧島1丁目1番地1
宮崎県経済農業協同組合連合会
電話(0985)31-2100
<http://www.kei.mz-ja.or.jp/>
印刷所: 宮崎市大字赤江江田931
宮崎紙工印刷株式会社
電話(代)78-2324

みやざき産牛乳をみんなで飲もう!!
毎月1日は牛乳の日!

NO.632
2024年7月



みやざきミルクフェア2024

7月号目次

酪農情勢報告	1	農学部ナンノ教授のひとりごと	9
ルーツを訪ねて!	2	全酪連広告	10
ミルクフェア/県知事贈呈	3~4	全農広告	裏表紙
耕畜連携について	5~6		
農大通信vol.7	7		
家畜審査協議会	8		



酪農情勢報告

1. 生乳生産動向

令和6年6月14日現在

指定団体	5月(トン)	前年比(%)	累計(トン)	前年比(%)
北海道	346,543	100.3	679,063	100.6
東北	40,609	96.8	79,989	96.6
関東	93,068	102.7	183,743	102.1
北陸	5,942	97.1	11,787	96.6
東海	26,375	98.3	52,324	98.8
近畿	12,659	101.3	24,996	101.1
中国	26,074	102.8	51,715	102.4
四国	9,013	97.3	17,885	97.7
九州	49,539	99.9	98,889	99.9
(内、宮崎)	6,212	104.0	12,381	104.1
都府県	263,279	100.4	521,328	100.2
合計	609,822	100.3	1,200,391	100.4

2. 販売状況

令和6年6月14日現在

用途	区分	5月(トン)	前年比(%)	累計(トン)	前年比(%)
飲用牛乳	全国	252,305	96.7	488,200	96.7
	九州	33,917	96.6	65,677	96.0
はっ酵乳等	全国	37,066	98.7	72,300	97.8
	九州	7,540	103.6	14,745	102.5
特定乳製品	全国	174,065	105.7	348,469	106.8
	九州	5,705	125.0	13,535	125.6
生クリーム	全国	107,475	100.9	214,789	100.6
	九州	2,281	91.0	4,742	91.2
チーズ	全国	38,910	102.5	76,634	100.0
	九州	95	99.1	191	99.6
合計	全国	609,822	100.3	1,200,391	100.4
	九州	49,539	99.9	98,889	99.9

(小数点以下の四捨五入等で合計が一致しないことがあります)

3. 生乳出荷量別生産者戸数 5月

生乳出荷量	戸数
100 t 以上	7 戸
80 t 以上 ～ 100 t 未満	1 戸
60 t 以上 ～ 80 t 未満	10 戸
40 t 以上 ～ 60 t 未満	25 戸
20 t 以上 ～ 40 t 未満	67 戸
10 t 以上 ～ 20 t 未満	47 戸
10 t 未満	18 戸
合 計	175 戸
最高出荷量	525t/月
平均出荷量	35t/月

4. トピックス

今年も猛暑にご注意を!!

暑さ厳しきおりではございますが、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。気象庁によりますと昨年の春から続いていたエルニーニョ現象(南米ペルー沖の太平洋の赤道付近の海面水温が平年より高くなる現象)が終息したとし、逆に同じ海域で海面水温が低くなる「ラニーニャ現象」が発生する可能性が高いとのことで、これにより、太平洋高気圧の勢力が日本の南で強く、平年より西に張り出すため、日本付近には、太平洋高気圧の縁に沿って暖かく湿った空気が流れ込み易くなり、地球温暖化の影響も相まって、8月までの平均気温が全国的に平年より高い予想となっております。晴れた日は、30℃以上の真夏日や35℃以上の猛暑日となり、湿度も上がって、より「熱中症の危険性」が高まっております。十分な睡眠をとり、疲れをためず、塩分・水分をこまめに補給し、熱中症対策を万全にお願いします。また、熱中症予防として、水分補給はもちろんですが、効果的にたんぱく質や糖質を摂取できる「牛乳」を積極的に飲みましょう。

今年は、春より悪天候が続き、日照不足や収穫遅れにより、春作のイタリアンライグラスの収量減や栄養価不足等が痛手となっており、更には、飼料用トウモロコシも長雨等による生育遅れや湿害も危惧されております。また、第2四半期(7～9月期)の配合飼料価格改定では、主原料である穀物飼料価格の産地事情による値上げや海上運賃の不安定化、為替相場の円安等により、全農系全畜種平均価格でトン当たり2,200円の値上げとなっております。酪農経営には、自給飼料が欠かせないものとなっております、また、それを補うものとして配合飼料も欠かせませんので、酪農経営にとって、大打撃となっております。生産者団体として、何ができるかを熟慮し、関係者とも連携を図り、引き続き、後方支援を行ってまいり所存でありますので、決して生産意欲低下とならないよう、生乳生産をよろしく願いいたします。

日本酪政連は、令和6年度の運動方針として、酪農家戸数の減少に歯止め、担い手(後継者、新規就農者)の確保を取り組むべき喫緊の課題として整理し、重点施策として、①生乳の需給調整対策に対する支援対策、②高騰する酪農生産資材に対する支援対策の継続、③国産自給飼料増産対策、④酪農後継者の担い手確保対策、⑤有害鳥獣害対策、⑥預託事業の支援や産業獣医師確保対策等その他対策の6項目を掲げ、要請内容の実現を目指します。また、九州酪政連においても、当酪農協議会 石川幸保会長をはじめ、九州各県委員と連携し、国や国会議員へ酪農経営安定対策等の要請実現に向け、要請活動に取り組んでおります。

—唯一生き残ることが出来るのは、変化できる者である—

酪農課 加藤 喜博

ルーツを訪ねて!「老牧夫回想録」より(高橋照次著)

十一月一日(金)晴

メルボルン空港発 シドニーへ

途中シドニー寄りの東方にニュージーランドにスモッグをもたらした森林火災がまだ相当広い範囲に煙を吐いているのが見受けられた。

シドニーの人口は二四五万、さすがに活気がある。しかしオーストラリアでは最も雨量に恵まれている筈のシドニーも二年半も続いている早魃のため公園の木も枯れているのが見受けられ、灌水していると思われるところ以外は草も緑をとり返していない。シドニー附近のニュー・サウスウェールズ州だけで乳牛一二五、〇〇〇、肉牛九〇〇、〇〇〇、羊五、〇〇〇、〇〇〇頭が死んで、その損害は一、二〇〇億円を超えるそうだが、お気の毒でもあるが、又この国の畜産の規模の大きさに一驚する。

ホテルで昼食後、飲料水やトイレ施設はバスで、シドニーから六〇哩(車で約一時間半)の地点にあるロートラクター見学に出かける。途中の牧場の大部分が緑を失っている。乳牛や羊が枯れ草を食べている。風車を利用して地下水を汲み上げて灌水しているところもある。ルーサンがところどころに緑に見えるが、ルーサンは早魃に強いそうだ。

八百屋さんには楕円形の西瓜が沢山積んである。今年は雨が降らないから西瓜は甘いとガイドさんが云うので、有志が二つ買って来た。オレンジが沢山あったが、その網袋には、“メイド・イン・ジャパン”とあり、日本の果物がこゝまで進出しているのには、ちょっと驚ろいた。

ロートラクター(廻転式自動連続搾乳装置)

若いが、ホホヒゲの場長から説明を受ける。夕方の搾乳が始まっていたが、蠅の多いのに驚ろく、話を聞いている間も、絶えず顔にとまる蠅を払わなければならない。ニュージーランドでは遂に一匹の蠅も見なかっただけに驚ろきだ。この施設は“カムデン私園牧場”の一部をなしている。

カムデン牧場は七、〇〇〇エーカー(二、八〇〇ha)の総面積で、十ヶ月以上の乳牛総頭数は四、五〇〇頭、乳牛の種類はエアシャーが約二分の一、フリージャンとエアシャーの交配種が残りの大部でジャージー、ガンジーが少々、搾乳牛頭数は一、八〇〇、そのうち一、〇〇〇頭をこのロートラクターに、その他は四つのダムを持ち灌水施設のある六つの牧場群に収容されている。このロートラクターの一、〇〇〇頭は年間乳量を確保するために放牧をしないで、干草、サイレージ、ベレット燕麦等で飼育される。濃厚飼料は一日平均四・五kg、但しフリージャンの上クラスには六・五kgをやっている。この廻転搾乳場は一廻転十四分、十分、八分の三様に使いわけられるので一、〇〇〇頭の乳牛も、①乳量最高のもの、②普通の乳量のもの、③乳量の低いもの、④初産牛の四群に区分されて各々別の囲いで飼育され、各群毎に搾乳場に送られる。

一日二回搾乳で、朝はサンプルを採り、標準かどうかを試験する。こゝの牛乳は二℃に冷却されてシドニーに送り市乳として出されるが、脂肪が多く細菌が少ないので、特別牛乳として一家庭について一セント(四円)高いと云う。(シドニーの市乳は普通一バインドが十一セント、こゝの特別牛乳は一バインドでも五バインドでも数量に関係なく家庭単位に一セント高くなっているそうだ)

「みやざきミルクフェア2024」開催

JA宮崎経済連酪農課 海野 真衣

JA宮崎経済連は6月1日(土)2日(日)の2日間、イオンモール宮崎にて「みやざきミルクフェア2024」を開催しました。

今年は、例年実施している手作りバター教室の他にも牛乳パックを使用した工作ワークショップ体験やソフトクリーム巻き巻き体験など牛乳をより身近に感じて頂けるようなイベントを実施しました。

その他、模型牛「ミル子」の搾乳体験やバラエティ豊かなステージイベントが各会場を大いに盛り上げました。

今後もこのようなイベントを通して酪農および牛乳・乳製品への興味関心を高めてもらうことで、消費拡大に繋がっていきたいと思います。

【ミル子の搾乳体験】



本物そっくり模型牛「ミル子」の搾乳体験は行列ができるほど大人気でした！

【ミルクスイーツ販売・なぞなぞスタンプラリー(ガチャポン抽選会)】



人気スイーツ店10店舗による限定のミルクスイーツ販売や各会場に設置されたスタンプラリーに答えて参加するガチャポン抽選会を開催。大人から子供まで幅広い年代の方に楽しんでいただきました！

【牛乳パックを使用した工作ワークショップ・バターづくり体験】



【アイスクリーム巻き巻き体験・牛乳レシピ試食】



【ヒナタテラスでのステージイベント】



「父の日に牛乳(ちち)を贈ろう」キャンペーン知事贈呈

宮崎県酪農青年女性連絡協議会は、6月5日(水)に、宮崎県庁にて県知事・両副知事・農政水産部長・畜産新生推進局へ牛乳・乳製品を贈呈し、今年度の「父の日に牛乳(ちち)を贈ろうキャンペーン」としての消費拡大運動を実施しました。

宮崎県酪農青年女性連絡協議会会長の田中克典氏は、「酪農をとりまく環境は、円安による飼料価格の高騰などを背景に厳しい経営状況が続いている。できるだけ多くの方に牛乳を飲んでいただけるようPR活動に励みたい。また、牛乳には熱中症や認知症の予防にも効くので子供や、シニアの方にぜひ飲んでいただきたい。」と話されました。



河野県知事への贈呈式

河野知事は、牛乳を飲んで「とても美味しい。県民の方に一杯でも多く牛乳を飲んでもらえるようPRに励みたい。」と話されました。その後、同協議会の役員の方たちと共に、知事と会談されました。

知事贈呈だけでなく、地域の青年女性部会でも各市町村長や県下JA地区本部長方に各地区の代表から随時贈呈を実施しています。

これからも「父の日には牛乳(ちち)」と定着できるよう積極的に活動していきます。

JA宮崎経済連 酪農課 伊豆元 真由子

耕畜連携について

1: 耕畜連携とは？

耕畜連携とは、「畜産農家」が「耕種農家」へ堆肥を供給したり、逆に「耕種農家」が飼料作物を作り、「畜産農家」に供給したりする仕組みのことを指します。

我が国で利用されている飼料や肥料の多くは、輸入に依存していることから、国際情勢等の影響を受けやすく、農家の経営が大きく左右されるため、「耕畜連携」の重要性が一層高まっています。

2: かんしょの裏作で飼料作物を生産した耕畜連携の取組事例(宮崎市田野町、清武町)

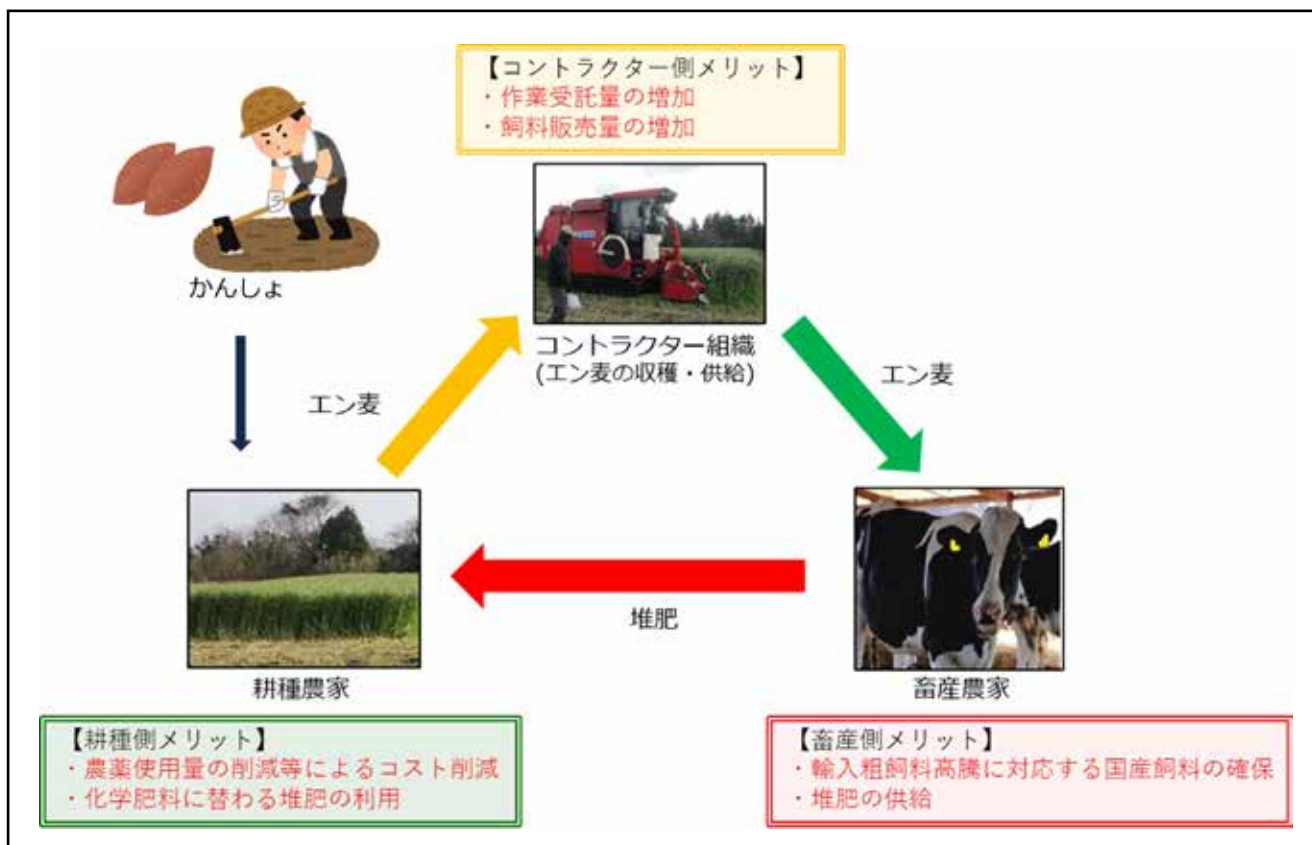
宮崎市田野町、清武町の加工用かんしょ畑では、これまでかんしょの線虫対策及び緑肥として飼料作物であるエン麦を畑にすきこんでいましたが、耕種農家、コントラクター組織※が連携し、飼料作物として地域の畜産農家に供給する生産体系(図1)を構築しました。

この取組は、飼料面積の拡大につながるとともに、かんしょでは、線虫の発生が抑えられ、農薬の使用量削減にもつながります。

今後は、このような「耕畜連携」の取組を県内全域に波及させ、国際情勢等の影響を受けにくい持続可能な農業経営の実現を図っていく必要があります。

※コントラクター組織: 畜産農家等から飼料作物の収穫作業等の農作業を受託する組織。

図1: 「畜産農家」、「耕種農家」、「コントラクター組織」が連携した生産体系事例



3:令和6年度新規事業「粗飼料自給率100%」宮崎アクション実践事業」

県では、国産飼料への転換・拡大を目的とし、地域資源(飼料用米、稲わら、堆肥等)を利用拡大するために必要な施設・機械整備に対して支援(補助率1/3以内)を行っています。

※事業期間:令和6年度～令和8年度

※注意:令和6年度の要望調査は、終了しております。

対象施設・機械について

稲わら収集機械、堆肥散布機械、飼料保管庫 など



4:家畜ふん堆肥を活用してみませんか？

堆肥は、保肥力の向上や物理性の改善効果だけでなく、肥料成分を含んでいるため、適正に利用することで化学肥料の使用量を削減することができます。

県では、堆肥の積極的な利用を推進するため、「みやぎきの堆肥検索サイト」を開設し、『ひなたMAFiN』に掲載しております。様々な条件で堆肥の情報を検索できるようになっておりますので、堆肥の購入先にお困りの方は積極的に御活用下さい。

また、「堆肥を使いたいけれど、散布量が分からない」という農家向けに、『堆肥施用量計算カルテ(アプリ)』を開発しました。堆肥に含まれる成分量や作物ごとの施肥基準の数字を入力することで、畑の面積に応じた目安の量を簡単に計算できますので、スマートフォンやパソコンからお気軽に御使用ください。

『みやぎきの堆肥検索サイト』
『堆肥施用量計算カルテ』
は、QRコードからご覧頂けます。



宮崎県農業・水産業ナビ
ひなたMAFiN
Miyazaki Agriculture and Fisheries Navigation

マフィン

5:おわりに

国際情勢等の影響を受けにくい農業を展開していくためには、地域資源の利用促進が必要不可欠です。耕畜連携を進めるには、取組に対する理解と併せて、畜産農家、耕種農家の合意形成が重要になります。県としましても持続可能な畜産振興の取組を推進するため、今後とも様々な支援に取り組んでまいりますので、引き続き御協力をよろしくお願いいたします。

事業に関するお問合せは、最寄りの支庁・農林振興局又は農業改良普及センターまで

(宮崎県農政水産部畜産局畜産振興課)

農大通信 vol.7 ～安心安全な農畜産物をお届けします～

暑さが日に日に厳しさを増しております。暑熱対策はお済みでしょうか。今年はラニーニャ現象の影響で猛暑になるのではと予想されているようで、なんと厳しい状況が続きそうです・・・

ところで、皆さんは「農大市」をご存じでしょうか。農大市は、農業大学校の学生達が生産した農畜産物や加工品を、ほぼ毎月販売しています。この記事をご覧の方々にのおなじみであろう農大祭も、この農大市の一部で、本校が販売する商品は全て模擬会社「アグリカレッジひなた」を通して販売されているのです。



学生自ら販売しています

そもそも「アグリカレッジひなた」(通称「ひなた」)とは一体何？と思われる方も少なくないでしょう。この会社、前述のとおり学生達が資本金を出資し、経営する模擬会社となっております。模擬会社と言いますが、実際に学生が社長や会計を務め、会計年度ごとに経理計算をし、必要な税を税務署に納めるなどしており、本格的な学びの場となっているのです。このように本校では、学生が会社経営や流通に関しての知識を深めるため、「ひなた」を通じて農大市や近隣店舗への商品出荷、インターネット通販事業など様々な取組を実践しております。



役員就任の際は、契約先へ挨拶回りをします

会社を通じて販売した商品の売上げは会社の利益につながりますので、学生達も取組に対して真剣そのものです。また、実際に経営をしておりますので、どうすれば節税できるのか、経費率をどうすべきかなど、ただ生産現場を学ぶだけではない幅広い視点で経営を学ぶことが可能となっております。



5月の農大市では多くの方に御来場頂きました

「ひなた」の取組は、Instagram アカウントを通じて広報も行っており、学生たちの日々の様子や、イベント情報などを発信しております。



新たに設置した看板で皆様の御来場をお待ちしています。その他店舗においてもアグリカレッジひなたの商品を見かけた際は是非お買い求めください。

第75回宮崎県学校農業クラブ連盟大会 ～家畜審査協議会～

【大会概要】

令和6年6月13日(木)にJAみやざき都城地区本部家畜市場にて家畜審査競技会が乳用種種牛の部と肉用種種牛の部の2部門に分かれて開催された。

未来の畜産業の担い手である高校生たちが、学校農業クラブ等の活動を通じて得られた知識・技術を競い、畜産技術や職業能力の向上を図る目的をもって行われた。

県内からは高千穂高校、高鍋農業高校、都城農業高校、小林秀峰高校の4校から総勢約78名の生徒が参加し、乳用種種牛の部では内29名の参加であった。

乳用種種牛の部においては、「ホルスタイン種雌牛審査基準」に基づき現状審査が行われた。出場選手は4頭の乳牛について制限時間20分以内で審査を行い、各部位ごとの序列や全体の序列を決定し、各自の審査が正解にどれだけ近いか得点によって順位を競うというものであった。

今年は10月に行われる全国大会出場1枠をかけた戦いで、出場選手は非常に真剣な様子であった。



審査の様子



審査員による審査講評の様子

【成績発表】

閉会式では成績発表が行われ、乳用種種牛の部で見事1位に輝いた都城農業高校所属の生徒は発表された際に大きなガッツポーズをとり、喜びを表した。

1位を獲得した生徒は「今回の審査は非常に難しかったが手応えは感じていた。」と非常に嬉しそうな様子であった。

また10月に開催される全国大会への出場については、「できるだけ良い成績を取め、胸を張って宮崎に帰ってきたい。」と逞しく意気込んだ。



表彰式の様子(1位を獲得した都城農業高校所属の生徒)

農学部 ナンノ教授のひとりごと

コーヒーの奥深さ

南野 快

毎朝のルーチンは豆を挽き、ペーパーフィルターでドリップコーヒーを淹れることだ。慌ただしい朝でも必ずやる。いや、そんな朝こそコーヒーで心を落ち着かせることが大切だ。ポットのお湯を自分で注ぐ、いわゆるハンドドリップで淹れるのが理想だ。コーヒーメーカーも高機能化が進んでオーダーメイドな淹れ方をしてくれる機種もあるようだが、お湯を注がれた豆がぷくぷくとみるみるうちに膨らんでいく様子を眺めつつ、湧き立つ香りを感じる楽しみはハンドドリップならではの贅沢なひとときである。

コーヒーへのこだわりはいろいろあるが、まずは豆だ。かつて暮らしていた盛岡に最良の自家焙煎カフェがあり、そこから定期的に送ってもらっている。超が付くくらいの深煎りが特徴で、大手チェーンのス●バも顔負けである。何種類もの豆を取り揃えているが、その中でもお気に入りには「オリジナルブレンド」だ。主張し過ぎないやさしい香り、深煎り特有の苦さ、コクの強さ、甘さ、そしてほどよい酸味と後味のバランスが絶妙で、これを朝に2杯飲めばその日をイキイキと過ごせる気分になれる。このブレンドは先代マスターの味である。宮崎に居を移した後も盛岡を訪れる度に私はこの店に立ち寄り、マスターに挨拶していたのだが、5年前にご病気で亡くなった。今は娘さんが後を継いで「オリジナルブレンド」の味を守っている。

本当は、豆を煎るところから自分でこだわりたいが、それは定年後の楽しみとして残している。いや、自分がカフェのマスターになるのもいいのでは？そのためには盛岡の店で修行させてもらえる

ように二代目マスターに頼み込んでみるか？あるいは、豆の買い付けに生産地を巡るのも楽しそう。世界各地にコーヒーの生産地があり、そこでコーヒーが育つ過程も見てみたい。フェアトレードも意識したい。コーヒーの消費者が毎日をコーヒーで癒されているように、コーヒー文化が隆盛することで生産者も幸せに、そして豊かに暮らせる社会になってほしいと切に願う。そのためには生産者の生の声を聞き、できるだけ多くの消費者にその声を届けることが必要だ。よし、その役割を俺が果たそう！などなど、夢を見て妄想してみるものの、コーヒーを仕事にするほどの才能が自分にあるかどうか甚だ疑問だし、それほど甘い世界でもないだろう。やはり、趣味の領域を超えずに楽しむのが良いかもしれない。

そして今日も、朝に自宅と研究室で飲む分を淹れてタンブラーに移し、出掛ける。基本はブラックコーヒー派の私だが、たまにはミルクも入れて飲みたい。その際、コーヒーに入れる牛乳はもちろん、宮崎産に限ります！



写真：最良のお店のコーヒー豆、2種類。右がマンデリン（アラビカ種）27粒、左がパカマラ（パカマラ種）25粒。パカマラの豆を初めて見た時にその大きさに驚いたが、味は繊細で私好みだ。エルサルバドルが産地とのこと。

全酪連 夏のキャンペーン

お問い合わせ

全酪連 南九州事務所 0986(62)0006

ハイ・パフォーマンスに

挑戦!

愛牛を大切にしたい、
その想いをささえます

ルーメンPHの調整に

ゼンラク重曹

20kg紙袋 単体飼料

デーリィMGソーダ

20kg紙袋ペレット

500円/袋 値引き

300円/袋 値引き

肝機能、繁殖成績に！

マル肝

700円/袋 値引き

メチビタ・Vプラス

500ml×10本/箱

10L/箱

320円/箱 値引き

1.650円/箱 値引き

暑熱時のミネラル補給に

アクアチャージ

2kg×5袋/箱

770円/箱 値引き

暑熱環境対策に

ナイアクールZ

5袋に1袋 添付
※分納可能

急速なビタミン給与に最適

ビプロソマテックAE1000

1箱 50g×5袋

すこやかプセル

150粒/300粒

300円/箱 値引き

150粒入り 1,000円値引き

300粒入り 2,000円値引き

キャンペーン期間 令和6年6月1日～9月30日



フレーク&ペレット

➤ 乳配M

- CP 17.0%・TDN 72.0%
- ハイキューブ、綿実を多く配合したミックスタイプ



➤ 乳スタンダード

- CP 17.0%・TDN 74.0%
- ローコストでベーシックな搾乳牛用配合飼料



➤ 乳ブレンド18

- CP 18.0%・TDN 74.5%
- 綿実・ビートパルプを多く配合



マッシュタイプ

➤ デイリープレミアムM

- CP 17.0%・TDN 74.5%
- バイパス蛋白配合
- ビタミン・ミネラル強化



➤ パワーSマッシュ

- CP 17.0%・TDN 74.0%
- シンプルな内容で低コストを実現

